

付加評価項目(障害者・児施設版)(26項目)

A-1 利用者の尊重		第三者評価結果
(1) 利用者の尊重		第三者評価結果
① コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている		a・ b ・c
② 利用者の主体的な活動を尊重している		a ・b・c
③ 利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援体制が整備されている		a ・b・c
④ 利用者のエンパワメントの理念にもとづくプログラムがある		a ・b・c
<p>(特に評価が高い点) 個々のニーズに応じたアセスメントシートを活用し個別支援計画の策定を行い、日常生活動作訓練や自主的活動により、生活と活動の範囲が広がるような取組みが行われている。 「自立生活訓練」や「アクティビティ支援」等系統立てた計画を作成し、利用者主体の支援体制を整えている。</p> <p>(改善が求められる点) 表情やジェスチャー、メール画面等の利用など利用者の状況に応じコミュニケーションへの工夫を行っているが、さらに今後利用者の必要性や要望があれば、コミュニケーションの取れる知人、代弁者等の受け入れ等外部資源の活用等の検討も望まれる。</p>		
(1) 食事		第三者評価結果
① サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている		a ・b・c
② 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている		a・ b ・c
③ 喫食環境(食事時間を含む)に配慮している		a・ b ・c
<p>(特に評価が高い点) 管理栄養士による「栄養ケアマネジメント」を実施し、体調や身体状況など利用者の個別性に配慮した「栄養ケア計画書」により食事が提供され、定期的なモニタリング、状況に応じた見直しが行われている。また食事の介助も必要に応じ個別にマニュアルが作成され、安全に配慮した対応がなされている。</p> <p>(改善が求められる点) 選択食やバイキング食などの工夫がなされているが、定期的な嗜好調査による献立への反映や利用者の好きな時間に食べられるような取り組みは不十分となっており、利用者の好みに応じた工夫が望まれる。 ご飯が冷めている時もあるなどの声も聞かれ、整備計画で要求している温冷配膳車の早期実現が望まれる。</p>		
(2) 入浴		第三者評価結果
① 入浴は、利用者の障がい程度や介助方法など個人的事情に配慮している		a ・b・c
② 入浴は、利用者の希望に沿って行われている。失禁や汗をかいた場合はシャワー浴ができるようにしている。		a ・b・c
③ 浴室・脱衣場等の環境は適切である		a・ b ・c
<p>(特に評価が高い点) 入浴の介助や支援については、個別に入浴手順書が作成されている。固定式椅子・可動式椅子・可動式板をそれぞれ必要な人に合わせて対応している。また個別入浴マニュアルを作成し、支援を行い安全に配慮した支援が行われている。 失禁や汗をかいた場合は入浴日でなくとも、随時シャワー浴ができるようにしている。</p> <p>(改善が求められる点) 空調については冷暖房が設置されているが、建物の構造上室温維持は困難である。プライバシーを保護する構造・設備上の工夫や保護する環境の確保が十分となっていない。</p>		

(3) 排泄		第三者評価結果
①	排泄介助は快適に行われている。	a・b・c
②	トイレは清潔で快適である	a・b・c
<p>(特に評価が高い点) 排泄介助の個別チェックリストを活用し個人に合わせた手順を作成し個別支援に活かしている。また排泄方法や排泄用具の選択も本人の意向を確認ながら各々人に合った方法がとられている。 (改善が求められる点) トイレ設備は老朽化が進んでいることやトイレ臭も含め快適とは言えない状況となっている。現在トイレ設備の改修を検討中であり実現が望まれる。</p>		
(4) 衣服		第三者評価結果
①	利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している	a・b・c
②	衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である	a・b・c
<p>(特に評価が高い点) 衣類は本人の意思で選択し着用している。衣類は買い物レクリエーションの時や個人で外出し自由に購入しており、支援の必要な利用者には随時相談に応じ、購入や選択の支援をしている。 (改善が求められる点) 汚れや気温に合わせて着替えが必要な場面に応じて随時支援に努めているが、対応が重なった時や本人の好みで古いものや同じものを着ていることがある。職員間で統一した支援方法を話し合っ、利用者の理解を得ながら適切に支援できることが望まれる。</p>		
(5) 理容・美容		第三者評価結果
①	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している	a・b・c
②	理髪店や美容院の利用について配慮している	a・b・c
<p>(改善が求められる点) 理容・美容については、施設内での出張理美容を利用している。地域の理美容店の利用に関しても、個人の希望により自由であるが、利用者からのニーズがある送迎や同行については対応を考えることとしているが早急な取り組みに期待したい。また理容・美容に関する資料や情報の用意については不十分であり、更なる対応が望まれる。</p>		
(6) 睡眠		第三者評価結果
①	安眠できるように配慮している	a・b・c
<p>(改善が求められる点) 夜間の排泄介助や体位交換等については、介護手順書に規定されそれに基づく支援を行っている。また寝具の私物使用も認められている。居室はほとんど4人部屋であり、プライベートカーテンから光や音が漏れやすい環境である。不眠者や不穏者が一時的に利用できる個室はない。状況により居室替えて対応しているが不眠や不穏事に対応できる個室の確保などの対応が望まれる。</p>		
(7) 健康管理		第三者評価結果
①	日常の健康管理は適切である	a・b・c
②	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる	a・b・c
③	内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている	a・b・c
<p>(特に評価が高い点) 内科・精神科・整形外科の月1回の定期診察の他、生活習慣病検診やインフルエンザの予防接種も行っている。介護手順書で義歯洗浄、歯磨き等の口腔支援についても配慮している。また感染症対策委員会を開催し、感染症対策マニュアルも作成している。太陽の国病院が併設されている。薬の管理、与薬手順、誤薬対応マニュアルがある。ヒヤリハットを実施している。看護日誌に、薬の使用状況について記載している。</p>		

(8) 余暇・レクリエーション		第三者評価結果
① 余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている		a・ b ・c
<p>(改善が求められる点)</p> <p>イベント、コンサート等の情報を提供したり、イベント時の地域のボランティアを積極的に活用している。移動売店として、施設に来てもらっており、地域の商店の協力を得るなど社会的資源を活用している。以前利用者の自治会があったが、現在は無い状況でありレクリエーション計画時に、利用者に情報提供はしているものの、必ずしも十分に反映されていない場合がある。利用者が主体的に企画・立案できるように、職員が側面的に支援することが望まれる。</p>		
(9) 外出、外泊		第三者評価結果
① 外出は利用者の希望に応じて行われている		a ・b・c
② 外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されている		a ・b・c
<p>(特に評価が高い点)</p> <p>外出希望の際には、自由に外出ができる体制をとっている。職員の支援が必要な際には「アクティビティ支援計画」を作成し、適切な支援が受けられるよう取り組んでいる。個人で外出する利用者に対しては、外部の移送サービスを利用している。外泊も外出同様、自由にできる支援を行っている。</p>		
(10) 所持金・預かり金の管理等		第三者評価結果
① 預かり金について、適切な管理体制が作られている		a ・b・c
② 新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる		a ・b・c
③ 嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている		a・ b ・c
<p>(特に評価が高い点)</p> <p>「預り金管理要領」に基づき、預り金担当職員が配置され管理するとともに、組織的なチェック体制もとられている。原則として自己管理としているが、本人の状況に応じ、「個別的に金銭管理支援」を提供している。</p> <p>新聞、雑誌の購読が自由にできる体制になっており、テレビ、ラジオも個人所有が認められている。部屋でのテレビの利用方法については、利用者も交え話し合いで決めている。</p> <p>(改善が望まれる点)</p> <p>飲酒は月1回程度、健康を害さない範囲でルールを確認し認めている。自治会が機能していた時は週1回程度認めていた経緯があったが、自治会がなくなり前のような対応とはなっていない。自治会が再度結成され、自主的な管理が行われるよう側面からの支援が望まれる。</p>		